

問保育ステーションにおける送迎保育事業の見直しに至った経緯は。

答事業開始から利用者数が低迷している現状を改善するため、課題の整理、保育園等への通園状況、児童福祉専門分科会委員等への意見聴取、事業者との協議などを経て、今回の改善策の取りまとめに至った。



保健福祉常任委員会の現地視察の様子

問課題に当たって他地区のニーズ調査は行ったのか伺う。

答令和5年度に、市内全域を対象とした子ども・子育て支援に関するアンケート調査において、保育ステーションの利用意向について調査を実施した。

問利用料金の徴収は、どのようにするのか。

答保育ステーションの事業者に徴収を委託しており、利用者が事業者で現金で支払った利用料等を、事業者が納付書により金融機関に納付する。

問一時預かり事業の利用料は、公立保育園と違うのか。

答一時預かり事業において、公立保育園と保育ステーションの利用料金の違いはない。

問一時預かり事業では、児童が継続的に安心できる人間関係が必要だが、そのような関係を作れる体制なのか。

答現場の保育士や関係する職員が、児童の健康と安全を基本に、こどもの健やかな成長を支援するとともに、こどもと保護者の置かれた状況や意向を受け止め、より良い協力関係を築けるよう努めている。

議案第77号

仮称霞ヶ関北市民センター新築工事請負契約

公明党 | 日本共産党

問多目的ホールのような広い部屋の設置は予定されていないようだが、どのような工夫をするのか？

答1室約50㎡の講座室が連続して4室あり、可動式間仕切りを動かすことで、4室を1室とした約200㎡の大広間として利用することが可能である。

問仮称霞ヶ関北市民センター完成後、現在の霞ヶ関北市民センター等の跡地利用の考え方は？

答当事業は、厳しい財政状況の中、多くの費用をかけ、新たな市民センターを建設する事業である。市民センタ

一跡地は、原則売却とするが、川越市公有地利活用指針に基づき検討を行う。公民館跡地は、地元自治会長や公民館登録団体代表等で構成された建設検討懇話会による提言書に基づき、施設を取り壊し、売却する。

問現在の霞ヶ関北公民館ができた経緯について伺う。

答昭和40年代初め、霞ヶ関駅を中心に付近一帯が急激な人口増となり、管内自治会からの要望や住民の学習意欲の高まりに伴い、昭和50年度に現在の場所で開館した。

問公民館を活用して社会教育をどう展開するのか。

答地域の住民が集い、さまざまな関係団体との連携・協働の場であり、多世代交流の場でもある公民館は、社会教育の主体となる施設の一つであるので、今後も公民館を活用した社会教育を引き続き展開していく。

問公共交通機関の検討を求める意見にどう対応するのか。

答デマンド型交通かわまるの乗降場を敷地内に設置する。市内循環バスは、最寄りの停留所を利用し、要望がある場合は、利用状況を踏まえ、改めて検討が必要と考える。

議案第78号

資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約

政策フォーラム

問これまでの定期整備工事にかかった費用総額は。

答令和4年度までの工事費用の合計は、12億2574万円となっている。

問ごみ処理施設は、一般的に耐用年数が15年から20年と言われるが、稼働から14年が経過した資源化センターの今後の使用年数についての考え方は。

答資源化センター熱回収施設は、経年により機器類の老朽化が認められるなど、今後に対する課題が生じていることから、庁内に設置した川越市環境関連施設整備運営方針検討委員会にて今後の在り方の検討を進めている。これからも地域の健全な生活環境を保全するため、施設の将来計画について、周辺地域の住民の意見等を踏まえ、計画的に事業を進める。

議案第79号

令和6年度一般会計補正予算(第2号)

初雁自由政令会 | 公明党 | 川越志政会 | 自由・参政・維新の会
日本共産党

問オーバーツーリズム対策事業のごみポイ捨て防止対策支援の内容は。

答商店街等によるポイ捨て防止対策活動やスマートごみ箱導入の経費に対し、補助金交付の支援を予定している。

問駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備事業の詳細は。

答観光用無料駐車場の入口付近に満空情報を表示すると